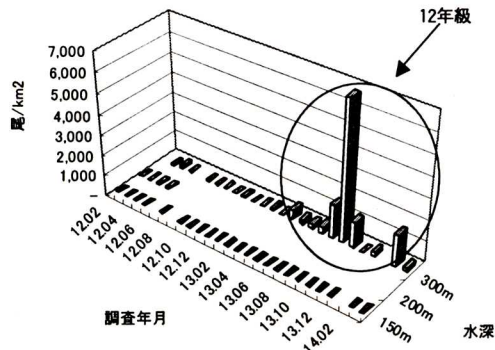


ケガニ(未成年体)分布密度



ケガニ(成体)分布密度

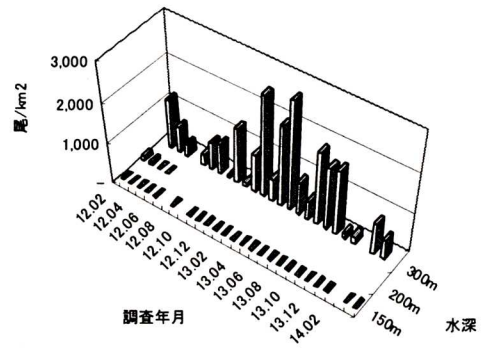


図14 ケガニ分布密度

サ. ズワイガニ

ア) 採集状況

ズワイガニは300、500m深で採集された。このうち500m深では2カ年とも5～9月にかけて雌が比較的大量に採集されたが、雄の採集数は調査期間中わずか10尾/回以下にとどまった。

イ) 採集サイズ (図15、16)

ケガニ同様3期に分けて雌雄別水深別に甲幅組成を比較すると、300m深は500m深に比べ小型個体が多い傾向にあった。500mでは雄は幅広い組成を示したが、採集数が少なく明瞭なモードは見られなかった。雌は3期とも甲幅モードが70～75mmに見られた。

300m深では、平成13年1月以降甲幅10～20mmの小型個体が採集され、甲幅モードは、5～7月が15～25mm、8～10月が25～30mmに見られ、この群は平成10年級群と考えられた。その後、平成13年11月～平成14年3月には35～40mmにモードが推移したかのように見えるが、脱皮時期を考慮すれば、この群は年級が1つ前の平成9年級群と考えられた。

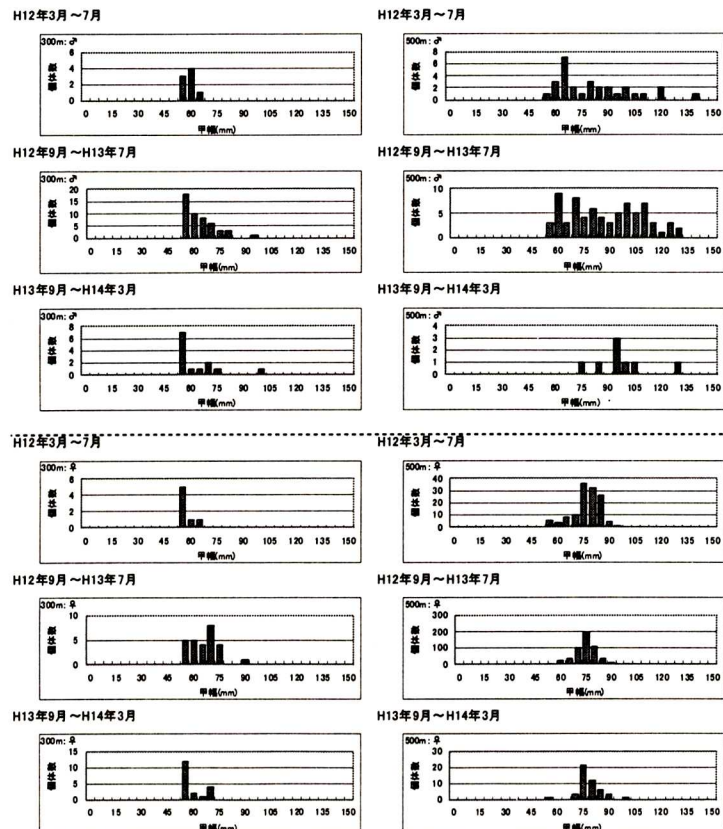


図15 ズワイガニ雌雄別甲幅組成